

タイムリミット

未来無き寝台特急
(2003/04/26 ~ 2003/04/29)

去年に引き続いて今年もGWに旅行となりました。
旅行の動機も同じってのが何ともはや。

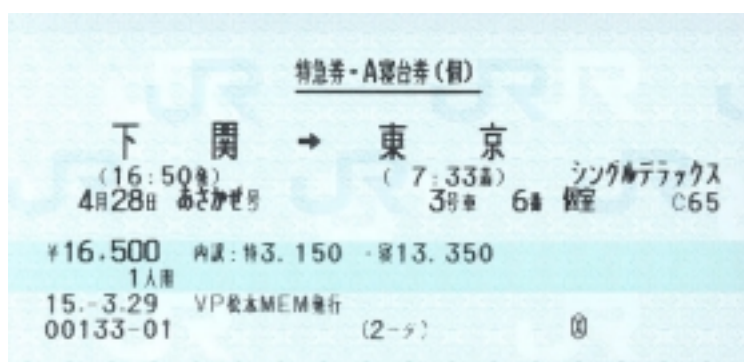
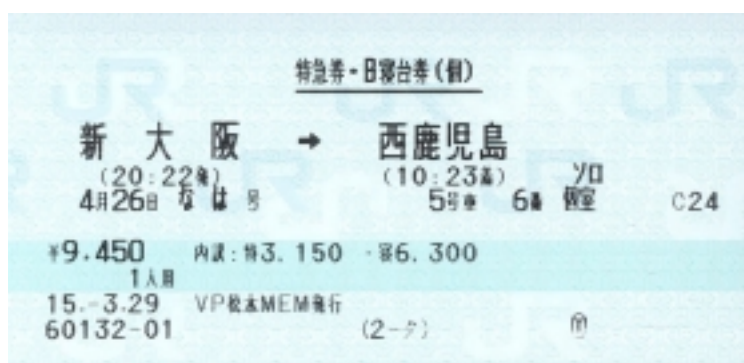
今年度末に九州新幹線が新八代 - 鹿児島間で開業するのでそのあおりをくらって寝台特急なはが営業区間短縮もしくは廃止と考えているので乗車する事に決めました。

熊本までなら既に東京発の寝台特急はやぶさがあるので、なはの位置付けは微妙。区間短縮にしても廃止にしても西鹿児島まで行く寝台特急はこれで全て無くなるわけですから乗っておかないとね。

なははA寝台個室は連結されておらず、B寝台個室2種類とB寝台、レガートシートの3種類で運転されています。鉄道雑誌の記事等で見るとなはの個室は居住性が工夫されているという事なので個室を使う事にしました。

せっかく九州に行くのだし、しかもなはは西鹿児島が終着なのですから日本最南端の駅も一緒にクリアしておこうと。

帰りはやはり九州新幹線の影響が出そうなので下関から寝台特急あさかぜを使う事にしました。友人曰く「相変わらず豪華なのかケチっているのかよくわからん旅行だ」との事ですが本人が楽しければいいのだ。(笑)



第1日目(2003/04/26)

松本 新大阪

曇天のなか、出発。今回名古屋までは普通列車で移動する事にしました。

名古屋までは特筆すべき事もないのでバツサリ省略。

名古屋で近鉄に乗換。せっかくの新型車両なんで気合を入れて撮影

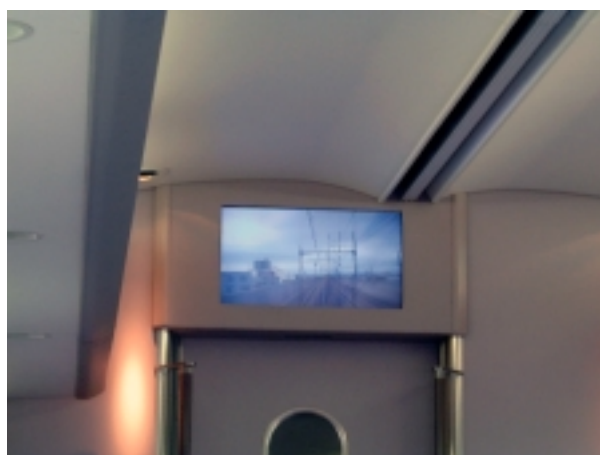
・・・のつもりが通勤特急の様相なんだから。



車内の照明は流行りっていうんでしょうか、間接照明です。

出入口の上にはモニタがあって、近鉄からの Infomation や、天気、

運転席から見た映像が映し出されるようになっています。



運転席はこんな感じ。



ゆりかご！という宣伝文句のリクライニングだけど、席が後ろに倒れすぎて後ろは迷惑そのもの。程があるだろうって感じで。黒くて丸いクッションがあるのですが、ここにちょうど頭がきます。このクッション、清掃の都度取り替えるならいいんですが、そうじゃないなら衛生面でちょっと気になります。席は1列×3席×12列になっています。



以前のアーバンライナー & DX シートだとおしぼりサービスがあったような記憶があるんだけど、今回はなし。車内販売もなし。
もっとも車内販売は以前あったか覚えてないけど。

車内を見てまわると御自由にどうぞって感じにペーパーおしぼりがあるのを見つけました。アーバンライナー next は旅行の為の特急ではないのかなあと思ってしまうわけです。コストダウンもいいんですが、旅って感じしません。

難波に到着して、とりあえず道頓堀に行き金龍ラーメンを食べる。(笑)
14時過ぎという半端な時間帯なのに食べている人が多い。スナック感覚かな。まあ¥650ですし。普通のとんこつラーメンだけど、地元流にキムチを入れて食べました。美味しかったです。

でんでんタウンに移動。驚くくらい活気がないです。Joshinですら客が1人もいないフロアがザラ。新発売の液晶モニタの実物を見たくて大手の店はほぼ全て入ったけどどこにもないんですね。もっと活気があったんですが。

諦めて京都の新福菜館本店に向かいます。
京都で案の定地図を勝手に思い込んで全然違う方を探して約30分ロス。(笑)
プロのカメラマンは店を広く見えるように撮影するんだけど、新福菜館本店もそうでした。案外狭い。17時前とこれまた中途半端な時間だけど満席でした。まあすぐに座れましたけど。中華そば(並)を注文。見た目はスープが真っ黒で驚くけど飲んでみると案外あっさりしてて全くくどくありません。
濃い目だけど。腰のある太い麺としっかりしたチャーシュー、たくさんのネギが
いいバランスでほぼ完食です。

寝台特急の発車まではかなり時間があるので、京都には新快速で移動したのですが、大阪には普通の鈍行で移動。18時頃に大阪に到着、寝台特急の中で飲み食いする為の物を確認。駅北口を出たすぐにヨドバシがあったのでつい確認を。(^^;

液晶はここにもなかったけど、でんでんタウンとは比較にならないくらいの客数。活気があります。ここでゲームボーイとMP3プレイヤー用の電池とiPAQ用のマイクロチャージ&ActiveSyncケーブルのセットを購入。
セットはちょっと痛かったけどいずれ必要になるので思いきって購入しました。

新大阪駅構内にも飲食物を扱う店はあるのだけど、しょんぼりした品揃えの記憶があったので大阪で購入して新大阪に移動。

九州行きブルートレインと書かれたホームは 17 番線、思いっきり隅っこ。これが現実でしょう。しかも発車 5 分前に入線だし。状況は東京発も京阪神発も同じですね。GWなのでそれなりに(特に個室は)埋まるんだけど開放 B 寝台は寂しい限り。トレインマークとレガートシート、デュエットは終着直前で撮影する事にして仕方なくヘッドマークと自分の B 寝台個室(ソロ)を撮影。



ソロを今回使うわけですが、やはり車体の痛みは激しいですね。北陸ほどじゃないけど。僕の部屋は右側の 6 番です。いわゆる上段。

お隣の 10 番の電子ロックを撮影。黒いボタンを押して 4 桁の番号を押して最後に赤いボタンを押す事で施錠するのは他のソロと同じです。ただ、扉にガタがきていて開けるのにコツがいりました。(^^;



個室から入口を撮影したらこんな感じ。個室にはステップがありません。
なはは滞在時間が長いのでギリギリまでベッドが空間を占めるようになっています。
小さいながらもテーブルがあります。これがあるとないでは全然違います。



今度は逆に入口から個室を撮影しました。

枕はわかりますが、右のよくわからない物はクッションです。堅めですが。

枕だと小さくてくつろげない人はこれを使うわけです。ちと大きいですけどね。



お馴染み枕元の操作パネル。寝台に乗り慣れている人はおやっと思う点が1つ。

B寝台個室でコンセントが装備されているのはなはだけじゃないでしょうか。

喜んで Libretto と iPAQ を充電。おかげで旅行メモを Libretto でがんがん打ち込めるわけです。今回からメモは Libretto に書いてます。その為に買ったんですから。(笑)

入口から階下方向を撮影。かなり急でしかも狭い事がわかります。

通路を車両の真ん中にして両サイド個室だから苦しいのはわかるんですが。

この辺が新設計のサンライズとの大きな違いです。



個室の上方、室内灯。奥に冷房の吹き出し口があります。
個室は実はかなり暑いんです。暖房は使わず、冷房をガンガン使います。
熱がたまりやすいかもしれません。



入口を閉めたところと窓際。狭さがわかると思います。
外光はホ口で遮るようになっているのがわかります。渋かったけど。(^^;

狭いとはいえ、僕が足を伸ばしても壁に当たらなかったのが幅も長さも
それなりに確保はされているわけです。今までで一番過ごしやすいB寝台個室
である事は間違いありません。

ひとしきり撮影した頃に進行方向に向かって左側の個室である事に気がつきました。
つまり有明海沿いを走行しても有明海が車窓から見えない。とほほ。
八代を過ぎてからまた考えましょう。かなり美しい景色のはずなので。

21:06 に明石海峡が見えるというアナウンスがあったので撮影・・・補正をかけないと

夜景はダメです・・・。補正したんですが、個室の電気があるせいで僕の
腕が思いっきり映ってました。神霊写真みたいで嫌なんで掲載しません。(^^;

21:37 姫路城ライトアップのアナウンスがあったけど進行方向右。見えねえよ。
22:00 放送は熊本着前(熊本着 07:09)まで行わないアナウンスがはいる。はやっ。
僕の隣の個室のおばあちゃんは早々に寝たようでした。

22:51 岡山到着
22:54 岡山発車(定刻通り)
23:07 倉敷到着
23:09 倉敷発車
23:38 福山到着
23:39 福山発車
23:56 尾道到着
23:57 尾道発車
00:08 三原到着
00:08 三原発車

三原ですすがに眠くなってきたので寝ました。歩いたせいかな。(^^;